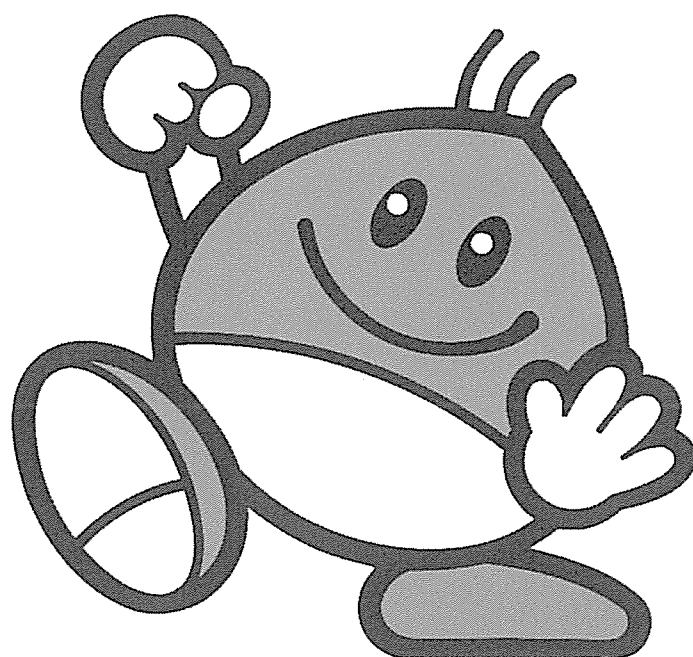


りっとうこそだ きょういく めざ りっとう こ  
栗東子育て教育ビジョン(目指す栗東の子)

かつよう

# 活用ガイドブック



れいわ ねんどばん  
令和3年度版

りっとうし りっとうしきょういくいいんかい  
栗東市・栗東市教育委員会

# もく じ 目 次

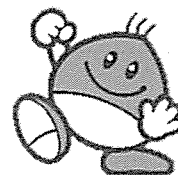
1.	<small>りっとうし</small> 栗東市がめざす <small>こそだ</small> 子育て・ <small>きょういく</small> 教育	・・・	1
2.	<small>さい</small> 0歳	・・・	2
3.	<small>さい</small> 1歳	・・・	4
4.	<small>さい</small> 2歳	・・・	6
5.	<small>さい</small> 3歳	・・・	8
6.	<small>さい</small> 4歳	・・・	10
7.	<small>さい</small> 5歳 <small>せつぞくき</small> 【接続期】	・・・	12
8.	<small>しょうがっこう</small> 小学校1・2 <small>ねんせい</small> 年生 <small>せつぞくき</small> 【接続期】	・・・	14
9.	<small>しょうがっこう</small> 小学校3・4 <small>ねんせい</small> 年生	・・・	16
10.	<small>しょうがっこう</small> 小学校5・6 <small>ねんせい</small> 年生、 <small>ちゅうがっこう</small> 中学校1 <small>ねんせい</small> 年生 <small>せつぞく</small> 【接続ゾーン】	・・・	18
11.	<small>ちゅうがっこう</small> 中学校2・3 <small>ねんせい</small> 年生 <small>せつぞく</small> 【接続ゾーン】	・・・	20

# 栗東市がめざす子育て・教育

栗東市では、第3期教育振興基本計画(教育大綱)に掲げる「0歳から15歳を経て成人に至るまでの一貫した子育て及び教育」の実現を目指して、この度、「栗東子育て教育ビジョン」を作成し、補完する資料として「活用ガイドブック」を作成しました。

今後、この「栗東子育て教育ビジョン」と「活用ガイドブック」を、家庭、地域、園や学校など、子どもに関わる全ての大人の方に共有していただき実践していくことで、市全体でよりよい「子育て・教育」をめざしていきたくと考えています。

この取組の中で、市では発達の「連続性」と「非認知能力」の育成を大切に考えています。



## 1. 発達の「連続性」とは

0歳～5歳の「乳幼児期」と、6歳から15歳の「学齢期」に分けて考えることもありますが、現実の“子育て”や“子育て”は常に連続したものです。

そこで今回の取組では、発達の「連続性」を重視し、子どもたちは、この先どのように成長していくのか、これまでどのように成長してきたのかを、一覧にまとめたものが「栗東子育て教育ビジョン」です。

## 2. 「非認知能力」の重要性

「非認知能力」とは、目標や意欲、興味関心を持って、粘り強く取り組む力や、仲間と協調する力、自制心など、「学びを支える力」とも言われています。特に、幼児期から小学校低学年の時期が育成のカギを握るといわれており、その育成には、継続的で安定した働きかけによる「習慣化」が重要と考えられます。そこで今回の取組では、0歳から15歳までの行動の習慣化を重視し、各段階での一貫した働きかけ(例えば、絵本の読み聞かせを継続する等)を推奨しています。


## 3. 「個人差や個性」を大切に・・・

子どもの育ちを考えるとときに重要なことは、「個人差や個性がある」ということです。「〇歳だから、〇〇できないと・・・」と考えがちですが、例えば、3歳児でも4月生まれと3月生まれの子どもの間は、約1年の開きがあります。この差は非常に大きなもので、年齢が小さいほど差は大きくなると考えられています。また、草花が好きな子、昆虫が好きな子など、好みもさまざまです。

子どもの個人差や個性を大切にしながら、継続的で安定した働きかけをし、非認知能力を育てていくことが重要だと考えています。

# 0 さい 歳

<p>1 発達段階の 特徴</p>	<p>○ 見ること、聴くことなどの感覚の発達がめざましく、周りの人や物に興味を示す。</p> <p>○ あやしてもらって喜んだり大人の真似をしたりなど、やり取りが盛んになる一方で人見知りをするようになる。</p>
<p>2 かかわりの ポイント</p>	<p>○ 子ども一人ひとりのその時々のおもこたえ、大人との間に安心感や安らぎが育まれるようにする。</p>

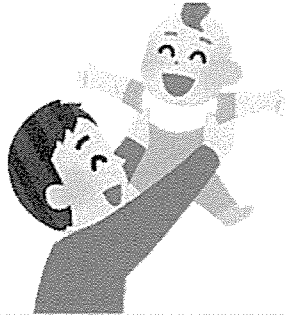
<p>3 具体的な 取り組み事項</p>	<p>せいかつ 生活リズム・ 早ね早おき朝ごはん 歯の健康 せいりせいとん・そうじ 整理整頓・掃除 じかんまも 時間を守る</p>	<p>★ 優しく微笑みかけた り、スキンシップを とったりするなどし て愛情豊かに接し、 心地よく生活できる ようにしましょう。</p> <p>★ 様々な食材や味に 慣れるようにしましょ う。</p> <p>★ ゆったりした雰囲気の中で食べる喜びや楽しさを味わ えるようにしましょう。</p> <p>★ 口のまわりをさわったり、口の中を見たりしましょう。</p> <p>★ 清潔で安全な環境を整えましょう。</p>	
<p>あそび・まなび</p>	<p>きょうみ いよく 興味と意欲 みとお 見通しをもつ よく聞く・伝える</p>	<p>★ 全身を使った 動きを安全に できるように しましょう。</p> <p>★ 見る、聞く、触 れる、なめる、 引っ張るなど の活動が豊か になるよう、 環境をつくりましょう。</p> <p>★ いろいろな絵本との出会いを大切に、繰り返し読み聞 かせましょう。</p> <p>★ 泣く、笑う等の子どもの思いにこたえ、抱っこしてなだ</p>	

きづきと自主・自律

めたり、一緒に笑ったりすることで子どもとの絆を育み安心な環境にしましょう。

★体の動きや表情、発声（アアア、マンマン等）等を笑顔で優しく受け止め、やりとりする心地よさを感じられるようにしましょう。

ねばり強くやり遂げる



★いろいろな遊びを通して、子どもの見る、聞く、嗅ぐ、味わう、触れるなどの感覚を育てましょう。

あいさつ・返事

★子どもの声（アアア、マンマン等）や、指差し、身振りなどを受け止め、子どもの目を見て、あいづちをうったり、言葉をかけたりしましょう。

言葉づかい

★話しかけながらおむつ交換や衣服の着脱など行い、スキンシップをたくさんとりましょう。

感謝と反省

（スキンシップをとることで、心が通い合う人間関係づくりにつながります。）

つながり

きまりと約束を守る



# 1 歳

**1 発達段階の特徴**

○身近な人や身の回りの物に働きかけ、大人と一緒に簡単なごっこあそびを楽しむようになる。

○自由に体を動かせるようになるとともに行動の範囲が広がり、周りのいろいろなことに興味をもち始める。

**2 かかわりのポイント**

○自己主張を受け止めながら大人の語りかけや仲立ちなどにより子ども同士が関わり合えるようにする。

**3 具体的な取り組み事項**

**せいかつ**

生活リズム・  
 早起早おき朝ごはん  
 歯の健康  
 整理整頓・掃除

★優しく微笑みかけたり、スキンシップをとったりするな  
 どして愛情豊かに接し、心地よく生活できるようにし  
 ましょう。

★和やかな雰囲気の中、食べることそのものを楽しむ経験  
 を重ねられるようにしましょう。

★食後にお茶を飲ませて口の中を清潔にしましょう。

★歯みがきをしている姿を見せましょう。

★丁寧に寝かせ、歯みがきをしてあげましょう。

★清潔で安全な環境を整えましょう。

★気持ちよく目覚め、元気に活動し、夜はぐっすり眠る  
 生活リズムをつく  
 りましょう。

時間を守る



**あそび・まなび**

興味と意欲  
 見通しをもつ  
 よく聞く・伝える

★安全に配慮しながら自由に動ける環境をつくりましょ  
 う。

★興味のある絵本を繰り返し読み聞かせましょう。

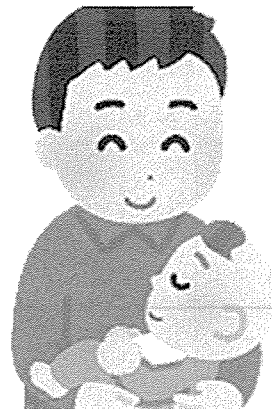
★子どもの目を見て語りかけましょう。  
 (言葉に代えて伝えることで、言語の

きづきと自主・自律  
ねばり強くやり遂げる

意味を理解する力の育ちにつながります。) ★子どもの感情を素直に受け止め、子どもの姿を認めたり、励ましたりしましょう。

あいさつ・返事  
言葉づかい  
感謝と反省

★子どもの名前を呼んで、目を見て「ありがとう」「おはよう」など、丁寧な言葉で声をかけましょう。  
(子どもの名前を呼ぶことで、自分が大事にされているという思いをもつことができます。)



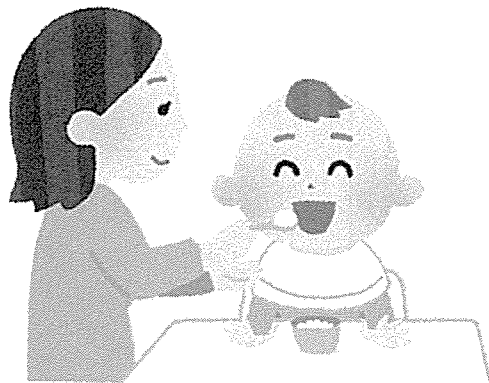
つながり

★子どもの気持ちに寄り添い、その思いを受け止めましょう。

(思いを受け止めることで、安心感が得られ、心の安定につながります。)


きまりと約束を守る

★「お外に行くよ」「ご飯食べようね」「待っててね」などの声かけは、はっきりと簡潔に伝えましょう。



# 2 歳

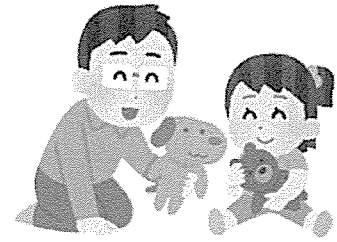
1	発達段階の 特徴	○自分の思いや望みを表現して、強く自己主張する。
2	かかわりの ポイント	○大人が人や物事の間を取りもち、いろいろな関わりの経験を通して、人との関わりが喜びとなるようにする。

3	具体的な 取り組み事項	せいかつ	生活リズム・ ★優しく微笑みかけたり、スキンシップをとったりするな はやはやおき朝ごは どして愛情豊かに接し、心地よく生活できるようにし ん ましよう。 ★食事の好みがあはつきりしてくるので、いろいろな食品 はけんこう やメニューの工夫をして食べることへの関心を高め、 せいりせいとん 掃除 ★食事を楽しめるようにしましょう。 ★よく噛んで食べるよう声をかけましょう。 ★子ども用の歯ブラシを用意しましょう。 ★仕上げ磨きをしましょう。 ★清潔で安全な環境を整えましょう。 ★子どもが大人のおしていることをやってみたいと思 きも う 気持ちを大切に、 いっしょ 一緒にやってみま よう。 ★食事、睡眠、排泄、遊 びなどの生活リズム を調整していきましょ う。	
		じかん まも 時間を守る	★興味のあることにじっくりと関わることのできる環境 をつくり、子どもと共に楽しく遊びましょう。	
	あそび・まなび	見通しをもつ よく聞く・伝える 気付きと自主・自律 粘り強くやり遂げ る		



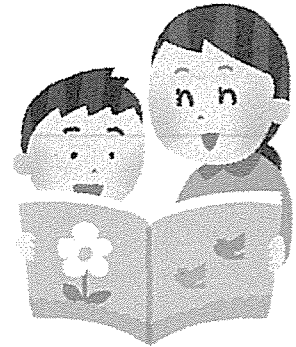
★子どもの気持ちに寄り添い、子どもの「やりたい気持ち」を育てましょう。

★子どもの思いに寄り添った言葉（「そうだね。」「がんばったね。」など）をかけましょう。



★簡単な言葉の繰り返しのあ  
る絵本をおやこで楽しみま  
しょう。

★子どもとの言葉のやりとりを  
通して、話したくなる気持ち  
を育てましょう。



あいさつ・返事

★子どもの名前を呼んで、目を見て「ありがとう」「おはよう」など、丁寧な言葉で声をかけましょう。

言葉づかい

★子どもの気持ちに寄り添い、その思いを受け止め、安心感が得られるようにしましょう。

感謝と反省

★「かして」「ちょうだい」「じゅんばん」等、行動を促すときの言葉は、はっきりと簡潔に伝え、言葉でやりとりができるようにサポートしましょう。

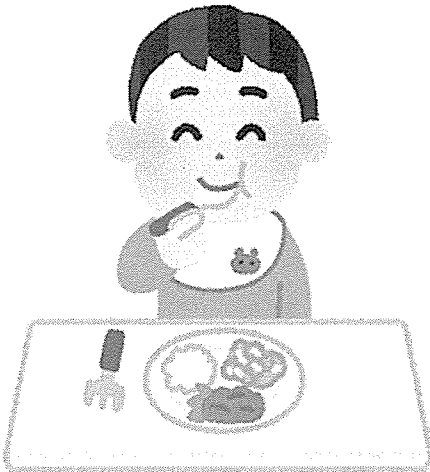
つな  
が  
り

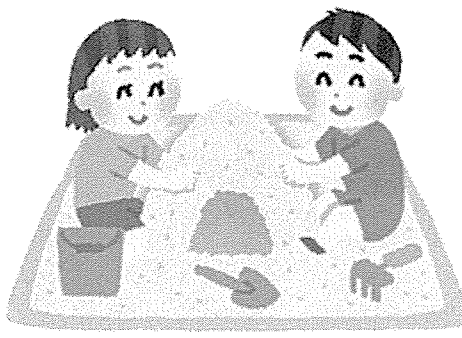
きまりと約束を守る



# 3 さい 歳

1	<p>発達段階の 特徴</p> <p>○友だちに興味や関心をもち、同じ場で遊ぶことを楽しむ。</p>
2	<p>かかわりの ポイント</p> <p>○簡単な集団での活動を楽しみ、大人や友だちに親しみをもてるようにする。</p> <p>○自分のことは自分でさせてみる。</p> <p>○集団の中で人の真似をしながら一人ひとりが成長できるようにする。</p>

3	<p>具体的な 取り組み事項</p>	<p>せい かつ</p>	<p>生活リズム・ ★決まった時刻（7時）に起こし、決まった時刻（21時）に寝かせましょう。（目安10時間）</p> <p>★起床時刻、就寝時刻は、一例です。</p> <p>歯の健康</p> <p>★着替えや身の回りのことを一緒に行いましょう。</p> <p>★すすんで食事ができるような環境をつくりましょう。</p> <p>★よく噛んで食べるように声をかけましょう。</p> <p>★子ども用の歯ブラシを用意しましょう。</p> <p>★仕上げ磨きをしましょう。</p> <p>★子どもと一緒に片づけながら、物を丁寧に扱うことを知らせていきましょう。</p>	
---	------------------------	------------------	--	--

あそび・まなび	<p>興味と意欲</p> <p>見通しをもつ</p> <p>よく聞く・伝える</p> <p>気づきと自主・自律</p> <p>粘り強くやり遂げる</p>	<p>★友だちと一緒に遊ぶ楽しさや喜びが味わえるようにしましょう。（必要に応じて友だちの気持ちも知らせていきましょう。）</p> <p>★子どもの気持ちに寄り添い、子どもの「やりたい気持ち」を大切にしましょう。</p>	
---------	--	---	--

★絵本<sup>えほん</sup>などを親子<sup>おやこ</sup>で楽しみ、子ども<sup>こ</sup>が親<sup>した</sup>しみをもって、喜<sup>よろこ</sup>んで見<sup>み</sup>たり、聞<sup>き</sup>いたりできるようにしましょう。

★子ども<sup>こ</sup>の声<sup>こえ</sup>に耳<sup>みみ</sup>を傾<sup>かたむ</sup>け会<sup>かい</sup>話<sup>わ</sup>を楽し<sup>たの</sup>しみましょ



あいさつ・返事<sup>へんじ</sup>

言葉づかい<sup>ことば</sup>

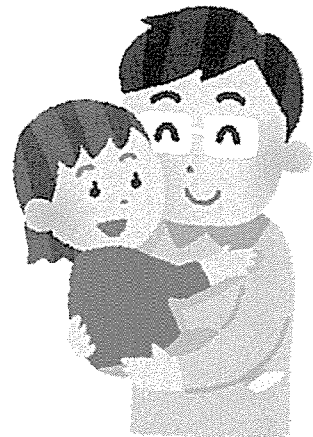
つながり

感謝<sup>かんしゃ</sup>と反省<sup>はんせい</sup>

きまりと約束<sup>やくそく</sup>を守<sup>まも</sup>る

★「ありがとう」「おはよう」「ごめんなさい」などの、日常<sup>にちじょう</sup>生活<sup>せいかつ</sup>に必要なあいさつ<sup>ひつよう</sup>や言葉<sup>ことば</sup>のやりとりがで<sup>し</sup>きるように知らせま<sup>し</sup>よう。

★生活<sup>せいかつ</sup>や遊<sup>あそ</sup>びの中<sup>なか</sup>できま<sup>り</sup>りや約<sup>やく</sup>束<sup>そく</sup>があることを知<sup>し</sup>らせま<sup>し</sup>よう。



# 4 さい

1 発達段階の 特徴	○いろいろな言葉を使って、友だちと一緒に遊びを楽しむようになる。
2 かかわりの ポイント	○様々な経験を通して子どもの思いや考えを聞いたり、子どもが相手の気持ちに気づいたりできるようにする。

<p>3</p> <p>具体的な 取り組み事項</p> <p>せい かつ</p>	<p>生活リズム・ 早ね早おき朝ごはん 歯の健康 整理整頓・掃除</p> <p>★ 食事、睡眠、遊びなどの生活リズムを整えていきましょう。(睡眠時間の目安：10時間)</p> <p>★ 自分の身の周りのことを自分でできるように励まし、必要に応じて一緒にいきましょう。</p> <p>★ すずんで食事ができるような環境をつくりましょう。</p> <p>★ よく噛んで食べるように声をかけましょう。</p> <p>★ 食後に歯をみがく習慣がつくように子どもと一緒に磨きましょう。</p> <p>★ 仕上げ磨きをしましょう。</p> <p>★ 使ったものを元の場所に片づけられるように、整理しやすい環境を整えましょう。</p> <p>★ 少しずつ時間が意識できるように声をかけましょう。</p> <p>時間を守る</p>	
	<p>あそび・まなび</p> <p>興味と意欲 見通しをもつ よく聞く・伝える</p> <p>★ 友だちと一緒に遊ぶ楽しさや喜びが味わえるようにしましょう。(必要に応じて友だちの気持ちも知らせていきましょう。)</p>	

きつづきとじしゅ・じりつ  
気付きと自主・自律

★子どもの「やってみた  
い!」「なぜ?」「どうし  
て?」などの気持ちを  
大切にしましょう。

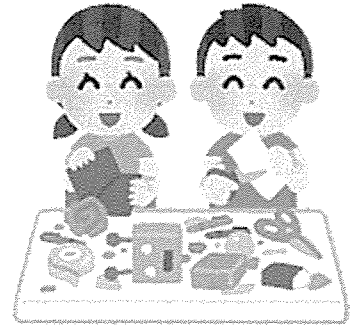
★絵本などを大人と一緒  
に楽しみ、子どもが親し  
みをもって、喜んで見  
たり、聞いたりできるようにしましょう。



ねばりつよくやりと  
粘り強くやり遂げる

★子どものイメージを広げ、ごっこ遊びなどが楽しめるよ  
うにしましょう。

★人の話や言葉に興味をも  
ち、親しみをもって聞いた  
り話したりできるように  
しましょう。



あいさつ・へんじ  
返事

ことば  
言葉づかい

かんしゃ はんせい  
感謝と反省

つ  
な  
が  
り

★「ありがとう」「おはよう」「ごめんなさい」などの、日常  
生活に必要なあいさつや言葉のやりとりができるよう  
にしまし  
よう。

★生活の  
やくそく こうつう  
約束や交通  
ルールの  
たいせつ  
大切さに気  
づけるよう  
に声をかけ  
ましょう。

きまりとやくそく まも  
きまりと約束を守る



# 5 歳

## 【接続期】

1 発達段階の特徴

○友だちの意見や気持ちを大切に、おにごっこやドッジボールなどの役割分担をする遊びをし、満足するまで取り組もうとする。

○行動がより活発化し、様々な遊びに挑戦して、夢中になって遊ぶようになる。

2 かかわりのポイント

○身の周りのことが自分でできるようにする。

○友だちと力を合わせて取り組むことで、達成感や充実感を味わわせる。

○生活に見通しをもち、意欲的に行動できるようにする。

3 具体的な取り組み事項

生活リズム・  
 早ね早おき朝ごはん  
 歯の健康  
 整理整頓・掃除  
 仕上げ磨き  
 時間を守る

★食事、睡眠、遊びなどの生活リズムを整えていきましょう。(睡眠時間の目安：10時間)

★食べる喜びや楽しさを味わえるような環境をつくりましょう。

★よく噛んで食べるように声をかけましょう。

★食後に歯をみがく習慣がつくように子どもと一緒に磨きましょう。

★仕上げ磨きをしましょう。

★自分のことは自分でできるように言葉をかけたり、一緒にしたりしましょう。

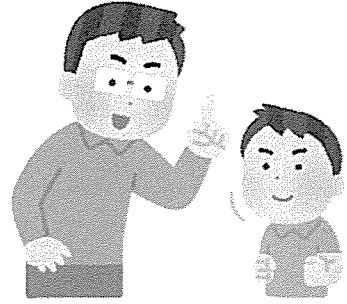
★時間を意識して行動できるように声をかけましょう。



あそび・まなび

興味と意欲  
 見通しをもつ  
 よく聞く・伝える  
 気付きと自主・自律

★これまでの経験を通して  
挑戦しようとしたり、試  
たりする姿を見守り認め  
ていきましょう。



★少し長めの絵本などに親し  
み、話の続きを楽しみにし  
ながら、見たり聞いたりで  
きるようにしましょう。

★簡単なルールや役割分担のある遊び（かくれんぼやドッ  
ジボールなど）を経験させましょう。

★子どもの話に耳を傾け、自分の思いや考えを伝える  
ことができるようにしましょう。

★場面に応じて、静かに人の話を聞けるように声をかけ  
ましょう。

★友だちとの様々な  
遊びを経験し、お  
互いの気持ちに気  
づくことができる  
ように言葉がけを  
しましょう。



ねば 粘り強くやり遂げ  
る

あいさつ・返事

言葉づかい

感謝と反省

つながり

きまりと約束を守る

★子どもと一緒に、親しみをもってすすんであいさつや  
返事をしましょう。

★友だちとの関わりの中で、相手の思いに気づけるような  
言葉がけをしていき  
ましょう。

★生活の約束や交通ル  
ールの大切さに気づ  
けるように声をかけ  
ましょう。



しょうがっこう ねんせい  
**小学校 1・2年生**

せつぞくき  
**【接続期】**

<p>1 発達段階の 特徴</p>	<p>○よいことと悪いことについてわかり、行動できるようになる。          ○親から離れ、外の世界に関心がもてるようになる。          ○自分と周りとの区別がつけにくく、身近な親や友だちの考え、好みを自分のものと同じように考える。</p>
<p>2 かわりの ポイント</p>	<p>○毎日の生活リズムが整うようにする。          ○してもよいこととしてはいけないことを判断したり、きまりを守ることを意識させたりする。</p>

3 具体的な  
取り組み事項

せいかつ

生活リズム・  
 早起早おき朝ごはん

歯の健康

せいりせいとん  
 整理整頓・掃除

じかん  
 時間を守る

★生活リズムを  
 整えるため  
 に、今日一日の  
 生活について  
 聞きましょう。

★「早起早おき朝  
 ごはん」の  
 習慣をつけま  
 しょう。

★年齢や活動に  
 応じた睡眠時間（目安：10時間程度）をとることを意識  
 させましょう。

★食後に歯をみがく習慣をつけま  
 しょう。


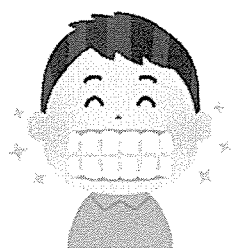
★仕上げ磨きをしましょう。

★むし歯になったらすぐに治療しま  
 しょう。

★使ったものを元の場所に返すように声をかけたり、一緒  
 に行ったりしましょう。

★脱いだ靴をそろえる習慣をつけましょう。

★時計の見方を伝え、少しずつ時刻に合わせて行動できる  
 ようにしましょう。



あそび・まなび

きょうみ いよく  
興味と意欲

★子どもの興味・関心のあるものを自分自身で見つけられる体験的な活動(砂遊びなど)をさせましょう。

みとお  
見通しをもつ

★好きな本にふれられる機会をつくりましょう。

★一緒に次の日の準備をしましょう。

よく聞く・伝える

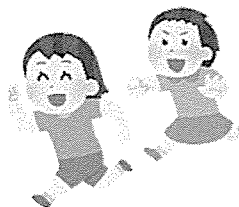
★話し手の方を向くなど、聞く時の基本的な態度を育てましょう。

★大事なことを整理して聞くために、わかりやすく伝えましょう。

★相手の気持ちを考えて、友だちと仲良く過ごせるよう声をかけましょう。

きづきとじしゅ じりつ  
気付きと自主・自律

★自分と相手の考えや意見を比べ、どうすればよいか子どもと一緒に考える機会をつくりましょう。

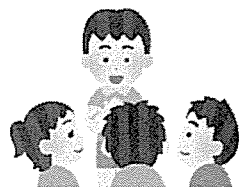


ねば つよ やり遂げ  
粘り強くやり遂げる

★最後までできるよう励まし、やり遂げる習慣をつけましょう。

あいさつ・返事

★自分から進んで、相手の目を見て積極的にあいさつをするよう声をかけましょう。



ことば  
言葉づかい

★場に応じた言葉づかい(「…です。」「…ます。」)ができるよう声をかけましょう。

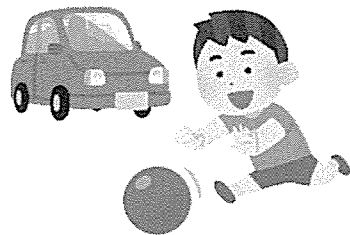
かんしゃ はんせい  
感謝と反省

★素直に気持ち(「ありがとう」「ごめんなさい」)を表現できるように声をかけましょう。

つながり

★日常生活・学校生活の約束や交通ルールを守り、考えて行動できるよう声をかけましょう。

きまりとやくそく まも  
きまりと約束を守る



しょうがっこう ねんせい  
**小学校3・4年生**

1 **はったつだんかい 発達段階 の特徴**

○計画的に物事を考えることができるようになる。  
 ○価値観やルールを仲間と共有し守るようになる一方、集団を形成してリーダーをまねるようになる。(ギャングエイジ)  
 ○物事を認める力や身体能力の個人差がはっきりと表れてくる。(9歳・10歳の壁)

2 **かかわり の ポイント**

○家族との信頼関係を築き、お互いに助け合うようにする。  
 ○自分の役割を果たしながら協力し合うなかで、社会や家庭のきまりを理解させたり守ったりさせる。

3 **具体的な取り組み事項**

**せいかつ 生活リズム・**  
**はや はや あさ 朝ごはん**

★生活リズムを整えるために、今日一日の生活について聞きましょう。  
 ★「早ね早おき朝ごはん」の習慣をつけましょう。  
 ★年齢や活動に応じた睡眠時間(目安:9時間程度)をとることを意識させましょう。

**は 歯の健康**

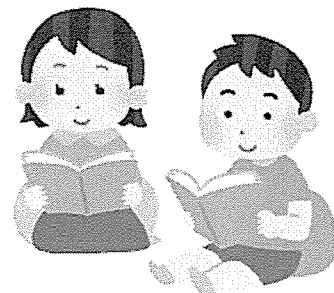
★食後に歯をみがく習慣をつけましょう。  
 ★仕上げ磨きをしましょう。  
 ★むし歯になったらすぐに治療しましょう。  
 ★机の上や引き出しの中などを整理する習慣をつけましょう。

**せいりせいとん 掃除**

★脱いだ靴をそろえる習慣をつけましょう。  
 ★掃除をして、きれいにすることの心地よさを感じることができるよう声をかけましょう。  
 ★通学班の集合時刻を守るように声をかけましょう。

**じかん 時間を守る**

★テレビやゲーム、スマホなどの使用時間について家庭で話しましょう。(使用については、22時までを目安としましょう。)



**あそび・まなび**

**きょうみ いよく 興味と意欲**

★生活の中で興味・関心のあるものを自分自身で見つけられるよう、さまざまなものに幅広くふれ、体験的な活動をさせましょう。  
 ★多くの本にふれられる機会をつくりましょう。

みとお  
見通しをもつ

★学校への持ち物など、次の日の準備をするよう声をかけま  
しょう。

★将来のことについて考えられるよう、家庭で話す機会を  
つくりましょう。

★伝える内容を整理して、相手にわかりや  
すく伝えられるよう声をかけましょう。

よく聞く・伝える

★子どものSOSに気づき、悩みを打ち明  
けられやすい環境をつくりましょう。



きづきと自主・  
自己

★相手の気持ちを考え、接する経験ができるよう、多くの  
人とふれあう機会をつくりましょう。

★自分と相手の考えや意見を比べ、違いを受け入れること  
ができるよう声をかけましょう。

ねば強くやり遂  
げる

★やり遂げることの大切さに気づき、やり遂げる習慣がつ  
くようサポートしましょう。

あいさつ・返事

★あいさつの大切さを伝え、自分から進んであいさつするよ  
う声をかけましょう。

ことば  
言葉づかい

★相手の気持ちを考えた言葉づかいができるよう声をかけ  
ましょう。

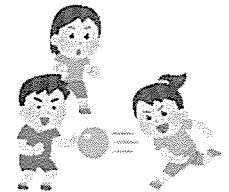
つ  
なが  
り

かんしゃ はんせい  
感謝と反省

★相手の気持ちを感じ取り、「ありがとう」「ごめんなさい」  
の気持ちを表現できるように声をかけましょう。

きまりと約束を  
まも  
守る

★身のまわりのきまりや約束を守って  
行動することがみんなの安心を守るこ  
とにつながることを気づかせましょ  
う。





しょうがっこう      ねんせい      ちゅうがっこう      ねんせい  
**小学校5・6年生、中学校1年生**

せつぞく  
**【接続ゾーン】**

1 はったつだんかい 発達段階の とくちょう 特徴	<p>たいりょく うんどうのうりょく たか ○体力や運動能力が高まる。</p> <p>しゅうだんこうどう じぶん      じぶん      き      きめたり      まも ○集団行動に自分からかかわったり、自分たちでルールを決めたり守ったり するようになる。</p> <p>ししゅんき      むか      ふあん      なや      かが ○「思春期」を迎え、不安や悩みを抱えやすくなる。</p> <p>しゅうい      おとな      ひはんのうりょく      たか      はんこう      ぶ ○周囲の大人への批判能力が高まり、反抗が増える。</p>
---------------------------------------	--

2 かかわりの ポイント	<p>じぶん      すず      けんこう      からだ      と      く      たいど      そだ ○自分から進んで健康な体づくりに取り組む態度を育てる。</p> <p>もくひょう      もった      せいかつ      がくしゅう      できた      たいけん      かせ ○目標をもった生活や学習をすることで「できた」体験を重ねさせ、その せいか      じしん 成果で自信をもたせる。</p>
--------------------	---

3 ぐたいてき 具体的な 取り組み事項	せい 生活リズム・ はや      はや      あさ 早ね早おき朝ごは ん  は      けんこう 歯の健康  せい せい 整理整頓・掃除  じかん      まも 時間を守る	<p>★今日一日の子どもの生活について把握しましょう。</p> <p>★「早ね早おき朝ごはん」の習慣をつけましょう。</p> <p>★年齢や活動に応じた睡眠時間(目安:8時間程度)をとる ことを意識させましょう。</p> <p>★バランスのよい食事をとり、歯を 大切にすることを伝えましょう。</p> <p>★歯の健康を守るために、歯科を 定期的に受診しましょう。</p> <p>★むし歯になったらすぐに治療しま しょう。</p> <p>★自分から進んで机やロッカー、鞆など身のまわりの 整理整頓をする習慣をつけましょう。</p> <p>★自分のためだけでなく、人のために進んで掃除ができる よう声をかけましょう。</p> <p>★登校時刻や授業・活動の時刻を守るように声をかけ ましょう。</p> <p>★自分から進んで時間を決め行動できるよう確認しまし よう。</p>	
------------------------------	---	--	---

あそび・まなび きょうみ      いよく 興味と意欲  みとお 見通しをもつ	<p>★小学校と中学校の変化(学校 生活、放課後の過ごし方など)を 意識するよう声をかけましょう。</p> <p>★多くの本にふれられる機会をつく りましょう。</p> <p>★見通しを持って自ら行動する習慣をつけましょう。</p>	
--	--	---

よく聞く・伝える

★相手の意見に耳をかたむけることができるよう声をかけましょう。

★自分の考えをわかりやすく伝えるために、内容や言葉づかいを工夫するよう声をかけましょう。

★子どものSOSにアンテナを張り、見守ったり悩みに寄り添ったりしましょう。

★周りの人との意見の違いに気づけるように声をかけ、少しずつ自分で判断できるよう見守りましょう。

★自分から進んで良い行動をしたときは大いにほめましょう。

きづきと自主・自律

ねばり強くやり遂げる

★自ら決めた目標を達成する喜びを感じられる機会をつくりましょう。

あいさつ・返事

★気持ち良いあいさつや返事ができるよう見守り、必要に応じて声をかけましょう。

★その場や相手に応じて丁寧な言葉づかいができるよう見守り、必要に応じて声をかけましょう。

言葉づかい

★SNSで相手を傷つける書き込みは許されないことを伝え、必要に応じて声をかけましょう。

つながり

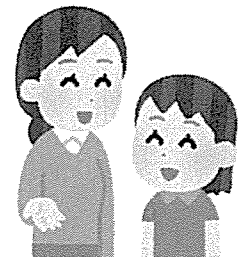
感謝と反省

★相手の気持ちを感じ取り、感謝や反省が伝えられるよう声をかけましょう。

★みんなが安心して過ごせるよう、身のまわりのきまりや約束の意義を理解させましょう。

きまりと約束を守る

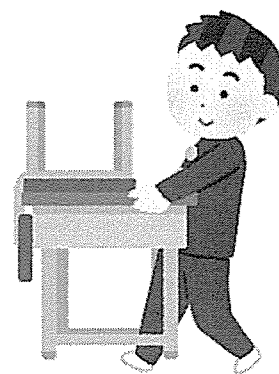
★自他の権利を大切にしよう声をかけましょう。



ちゅうがっこう ねんせい  
**中学校 2・3 年生**

せつぞく  
**【接続ゾーン】**

1	発達段階の 特徴	<p>○抽象的な思考ができるようになる。</p> <p>○親離れをし、「自分」を確立するようになる。</p> <p>○自分への意識の高まりとともに、自分が社会に役立ちたいという欲求が高まる。</p>
2	かかわりの ポイント	<p>○自立して社会生活を営む力や、時と場に応じた行動・コミュニケーションがとれる力を育てる。</p> <p>○これからの自分の進路について考えるように伝える。</p> <p>○きまりや法の意義を理解させる。</p>
3	具体的な 取り組み事項	<p>生活リズム・          早ね早おき朝ごはん</p> <p>歯の健康</p> <p>整理整頓・掃除</p> <p>時間を守る</p> <p>★子どもの生活リズムを見守りましょう。</p> <p>★早ね早おきをし、3食きちんととる習慣をつけましょう。</p> <p>★年齢や活動に応じた睡眠時間（目安：6～8時間程度）をとることを意識させましょう。</p> <p>★バランスのよい食事をとり、歯を大切にすることを伝えましょう。</p> <p>★歯の健康を守るために、歯科を定期的に受診しましょう。</p> <p>★むし歯になったらすぐに治療しましょう。</p> <p>★身の回りのものを使いやすいように整理整頓をするよう伝えましょう。</p> <p>★登校時刻や授業・活動の時刻を守れているか見守りましょう。</p> <p>★計画的に時間を使えているか把握しましょう。</p>



<p>あそび・まなび</p>	<p>きょうみ いよく 興味と意欲</p> <p>みとお 見通しをもつ</p> <p>よく聞く・伝える</p> <p>きづ じしゅ じりつ 気づきと自主・自律</p> <p>ねば つよ と 粘り強くやり遂げる</p>	<p>★自ら目標を定め、興味あるものに対して関心をもって取り組ませましょう。</p> <p>★いろいろな分野の本を自分で選んで読める機会をつくりましょう。</p> <p>★計画通りに進まなかったときでも落ち着いて対応できるように普段から話しておきましょう。</p> <p>★中学卒業後の進路について話し合ひましょう。</p> <p>★相手の気持ちを考えて、思いを伝えられるように声をかけましょう。</p> <p>★子どものSOSにアンテナを張り、中学校卒業後を見据え、見守ったり寄り添ったりしましょう。</p> <p>★自分の行為が及ぼす結果について深く考え、責任ある行動をとれるように声をかけましょう。</p> <p>★学習やスポーツなどを通して、責任を持って物事に取り組み、最後までやり遂げられるよう見守りましょう。</p>	
<p>つながり</p>	<p>あいさつ へんじ あいさつ・返事</p> <p>ことば 言葉づかい</p> <p>かんしゃ はんせい 感謝と反省</p> <p>きまり やくそく まも きまりと約束を守る</p>	<p>★時と場に応じた姿勢や態度で気持ち良いあいさつや返事ができるように見守り、必要に応じて声をかけましょう。</p> <p>★時と場に合った丁寧な言葉や敬語をつかえるよう見守り、必要に応じて声をかけましょう。</p> <p>★SNSで相手を傷つける書き込みは許されないことを伝え、必要に応じて声をかけましょう。</p> <p>★相手の気持ちや場に合った言葉で感謝や反省が伝えられるよう見守り、必要に応じて声をかけましょう。</p> <p>★みんなが安心して過ごせるよう、きまりや法の意義を理解させましょう。</p> <p>★自他の権利を大切にするよう見守り、必要に応じて声をかけましょう。</p>	

